Version1.00. y

取扱説明書

型番:DENWHRSSV

屋内専用

保証期間:　購入日より12ケ月

※納品書･レシート等が保証書の代わりとなります。

● 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。・本製品は日本国内専用です。

●表示の説明

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重症を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この注意に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性 が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

禁止（してはいけない内容）を示します。　強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

⚠警告

◆電源プラグ・電源コードについて

- ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。
  感電･けがのおそれ。
- 電源コード、電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない。
  ショート･感電の原因。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。また重い物を載せて使用しない。
  電源コードが破損し、火災･感電の原因。
- 指定された電源、電圧以外では使用しない。（日本国内AC100V 50/60Hz専用）
  火災･感電･故障の原因。
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない。
  感電･けがの原因。
- 電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
  感電･ショート･発火の原因。
- たこ足配線はしない。
  発火の原因。
- 電源プラグは根本まで確実に差し込む。
  感電･発火･故障の原因。
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。
  感電･発火･故障の原因。
- 電源コードに足をかけないよう注意する。
  製品が落下･転倒してけが･故障の原因。
- 電源コードはすべてほどいて使用する。
  発火･感電の原因。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って引き抜く。
  感電･発火･故障の原因。
- お手入れするときや使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く。
  外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電･漏電･火災の原因。

◆本体の取り扱いについて

- 改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。
  火災･感電･けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。
- 本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いしない。
  ショート･感電･火災･故障の原因。
- 人や動物をのせない。
  けがのおそれ。
- 危険物をのせない。
  事故の原因。
- ぬれた場所で使用しない。
  事故･けがの原因。
- ネジなど部品がゆるんだまま使用しない。
  事故･けがの原因。
- 子供や操作に不慣れな人だけで使わせない。幼児の手の届くところで使用･保管しない。
  事故･けがの原因。
- 本体のすき間などにピンや針金など金属物や異物を入れない。
  やけど･感電･けがの原因。
- 直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所、水のかかる場所、高温･多湿になる場所、振動のある場所で保管しない。
  変形･変色･発煙･発火の原因。
- 密閉容器に入っていない液体をのせない。
  事故･故障のおそれ。
- 変形や破損など異常があるときは使用しない。
  けが･感電･火災の原因。
- 製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
  製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙･発火･感電･漏電･ショート･けがなどの原因。
  ･電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
  ･電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
  ･電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
  ･本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
  ･異音がする
  ･本体が動作しない　など
  上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。
- 荷物は片側に集中しないように積む。
  事故･破損･けがの原因。
- 本製品から離れるときは、電源を切って車輪をロックする。
  事故･けがの原因。
- 平坦で強度のある場所で使用する。
  事故･けがの原因。

⚠注意

◆本体の取り扱いについて

- 専用部品以外は使用しない。
  故障･けがの原因。
- 倒したり、ぶつけたり、落としたり、強い衝撃をあたえない。
  けが･感電の原因。
- 最大荷重を超えて荷物を載せない。
  故障･破損･けがの原因。
- 周囲に人がいないことを確認し、他の人に近づけないよう操作する。
  事故･けがの原因。
- 安定した走行を心がける。
  けがの原因。
- 始業点検を行う。
  事故の原因。
- 使用しないときは、平坦で安定した場所で保管する。
  破損の原因。

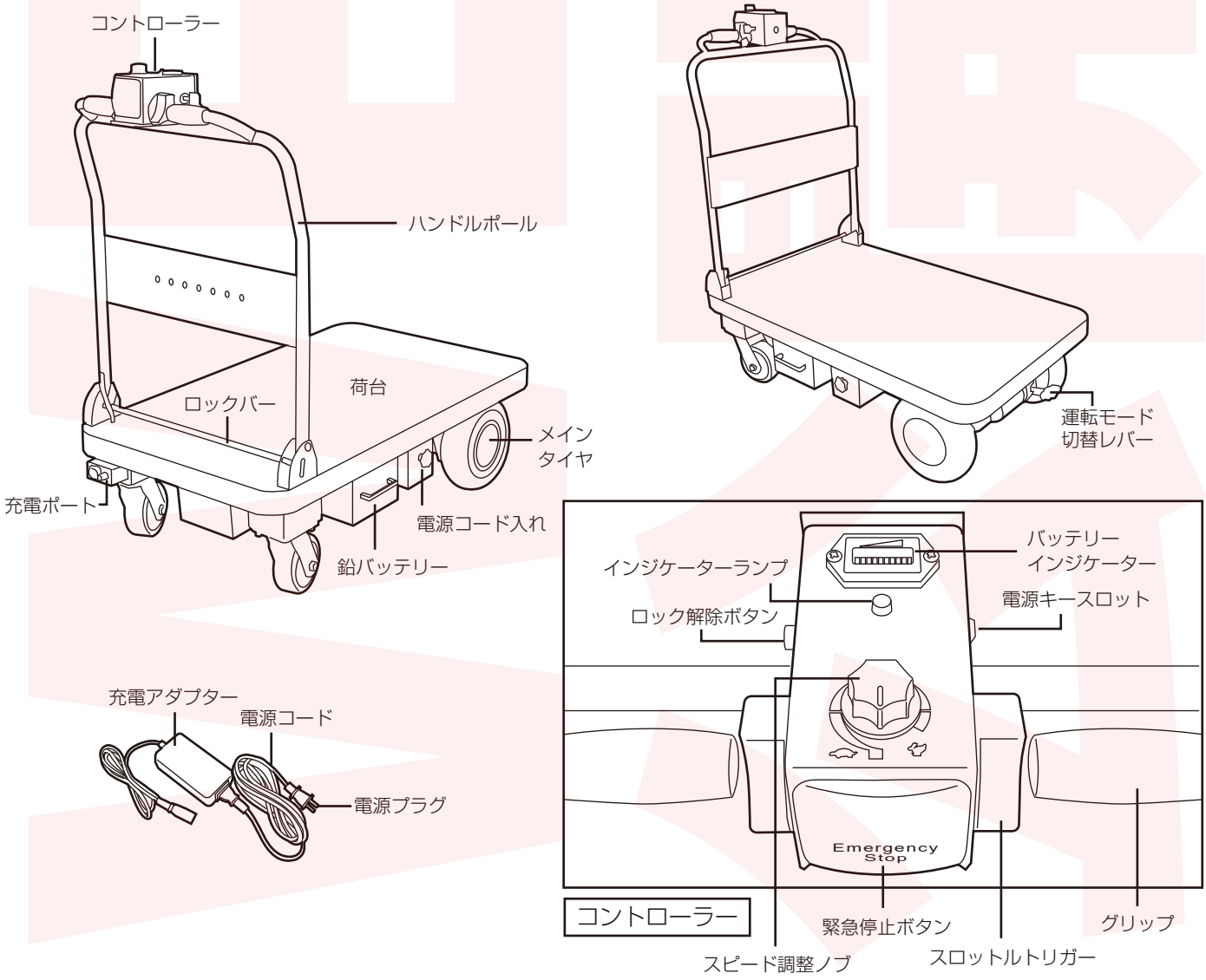
◆バッテリーについて

●バッテリーは 12V 密閉式鉛バッテリーです。
●バッテリーは、充電して保存しても自然に放電しますので、頻繁に充電してください。
充電するときは、周囲の温度が 10℃～ 30℃（人間が快適と感じる温度）の範囲で充電してください。
●充電中や使用中、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
●満充電状態で保管してください。バッテリーは自然放電しますので使い切った状態で保管すると使用できなくなるおそれがあります。保管の際は次のように保管してください。
●涼しい場所で保存してください。
低温条件、高温条件、過放電 (電池を使い切った状態)、過充電 (満充電でも充電器につないだままの状態) 状態での保存はしないでください。
・１ケ月に一度は必ず充電してください。消耗の防止になります。
・10℃～ 35℃の乾燥した場所で保管してください。
・充電可能回数目安
バッテリー残量を半分まで使用した場合、約 500 回以上。
バッテリー残量をゼロまで使用した場合、約 300 回。

● 電池のリサイクルについて

本製品のバッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済みの製品を廃棄･リサイクルする場合は､地方自治体の指示に従ってください。

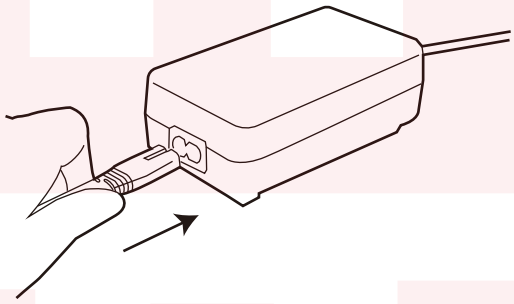
● セット内容･各部名称



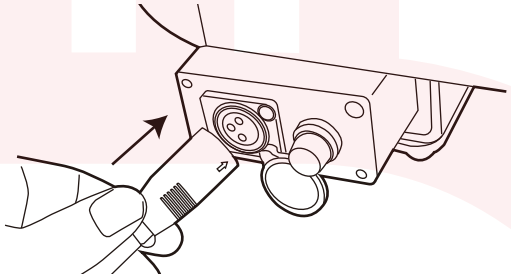
● 充電

※長期間使用しない場合は、高温・低温になる場所での保管を避けてください。
またインジケーターが全点灯の状態にして、1 ヶ月に 1 回は充電をしてください。
※鉛バッテリーは性質上、こまめに充電すると長持ちします。充電に時間もかかるので、なるべくこまめに充電することを推奨します。

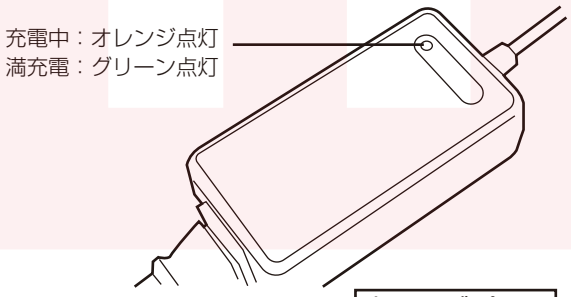
1 充電アダプターと電源コードを繋ぎます。



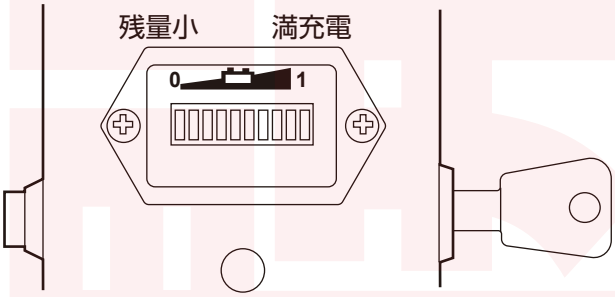
2 荷台下にある充電ポートに充電アダプターをつなぎ、電源コードをコンセントに差し込みます。



3 バッテリーインジケーターが全て点灯状態になったら、充電は完了です。電源コードを抜き、電源コード入れに戻してください。
バッテリーインジケーターは、バッテリー残量を 10 段階で表示します。バッテリーインジケーターのランプが赤色になる前に充電してください。

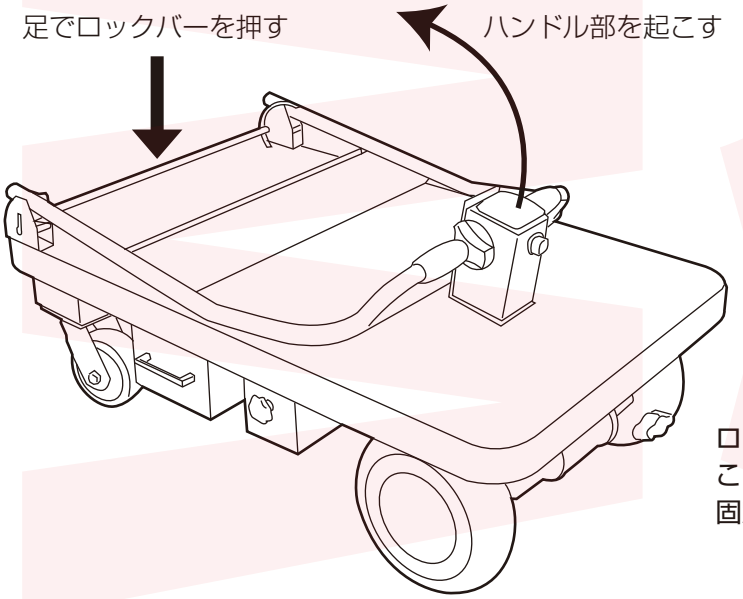


充電アダプター



バッテリーインジケーター

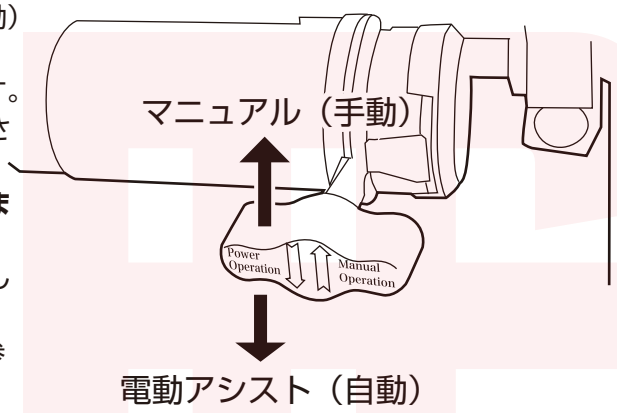
● ハンドル部を起こす



ロックバーを足で押しながら、ハンドル部を持ち上げて起こします。しっかりと手前まで持ち上げて、ロックバーが固定された状態である事を確認してください。

● モード切替について

運転モード切替レバーで電動アシスト（自動）マニュアル（手動）の切り替えができます。
レバーを上げるとマニュアル、下げると電動アシストになります。
電動アシストモード時は、手で押してもメインタイヤがロックされて移動することはできません。
電源が入った状態で、マニュアルモードにすると警告音が鳴ります。
手で押して動かす際には、必ず電源を切りマニュアルモードにしてください。
※一時的に手動で動かす場合は、P.5「ロック解除ボタン」を参照してください。



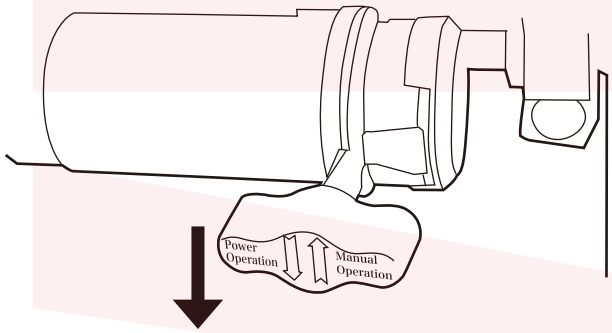
●手で動かす…電源を切りマニュアルモード
●自動で動かす…電源を入れて電動アシストモード

⚠ マニュアル（手動）で動かす場合は、必ず電源を切った状態で行ってください。

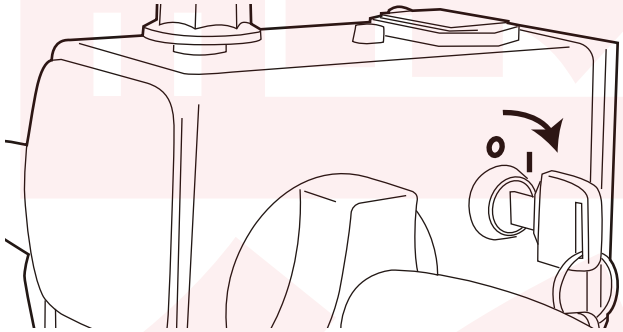
● 電動アシストモード

⚠
※発進、停止を頻繁に行うと動作時間は短くなります。
※使用環境 / 速度に伴い動作時間は変化します。
※[300kg 積載 / 高速時] は、バッテリー、モーターに負荷がかかり過熱する為、30 分以上の連続動作はお控えください。
※タイヤの空気圧低下は電力消費に影響しますので、ご使用前にご確認ください。(→P.7)

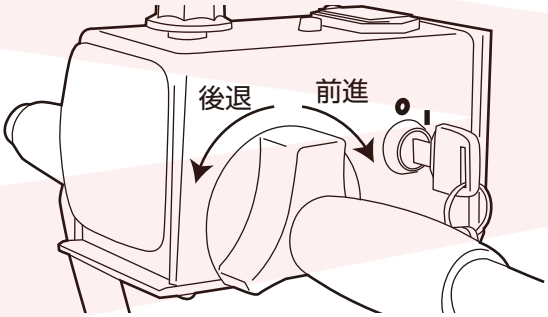
1 運転モード切替レバーを下げて、電動アシストモードにします。



2 コントローラーにある鍵を回すと電源が入ります。バッテリーの残量表示、インジケーターランプが点灯します。



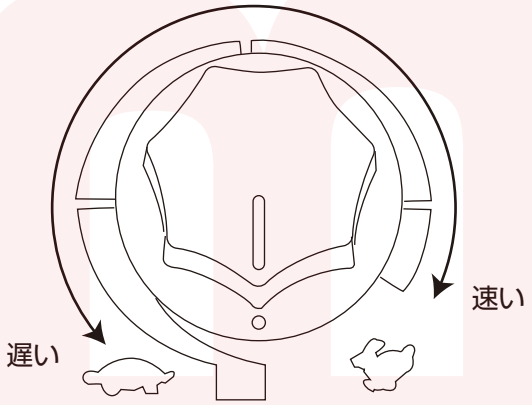
3 スロットルトリガーを前に倒せば前進、後ろに倒すと後退します。後退中はアラームが鳴ります。左右にあるスロットルトリガーは連動するので、片方を動かせばもう一方も動きます。スロットルトリガーを倒す角度によってスピードが変わります。最初はゆっくりと倒してください。スロットルトリガーから手を放すと、動きが止まります。



⚠
※スロットルトリガーを勢いよく倒すと、急にスピードが出て大変危険です。ゆっくりと倒していってください。
※周囲の状況を確認し、人や荷物に注意して動かしてください。

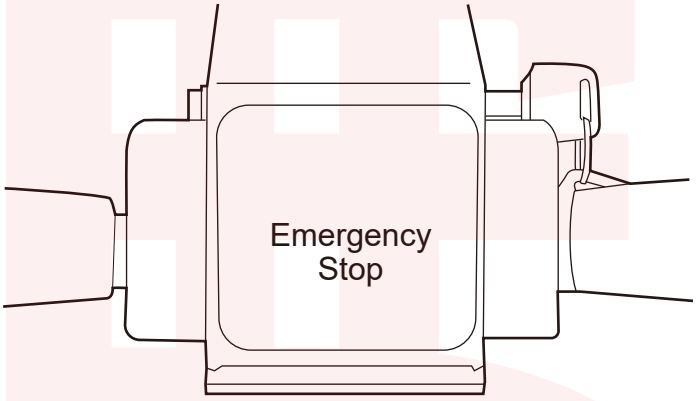
● スピード調整ノブ

スピード調整ノブを回して、速度調整をすることができます。



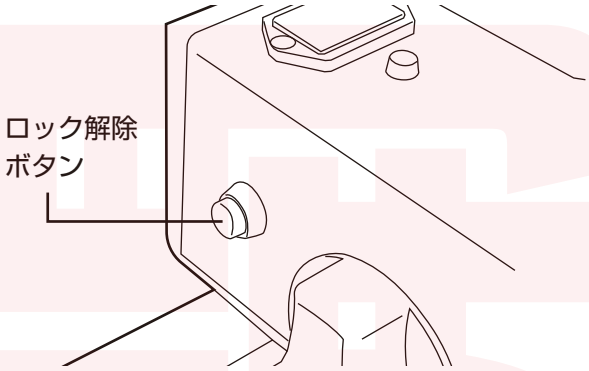
● 緊急停止ボタン

走行中、緊急停止ボタンを押すと、動作を停止します。再度動かす場合は、緊急停止ボタンを離してからスロットルトリガーを動かしてください。



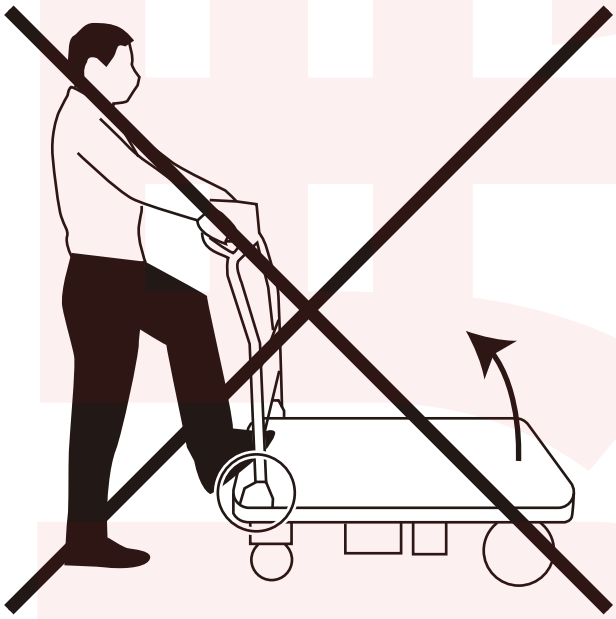
● ロック解除ボタン

電動アシストモード時は、手動で台車を動かすことはできませんが、ロック解除ボタンを押し続けている間は、手動で台車を動かすことができます。
ロック解除ボタンから手を離すと、電動アシストモードに戻り、手動で動かせなくなります。
※長時間手動で動かす場合は、マニュアルモード（→P.4）に切り替えてください。



● 段差の走行について

本製品は基本的に平坦な場所での使用を想定しています。段差のある場所を移動させる場合は、段差の高さ 2cm 程度までにしてください。無理に台車を傾けて段差を越えることはしないでください。段差を越えたい時は、スロープなどをご用意ください。

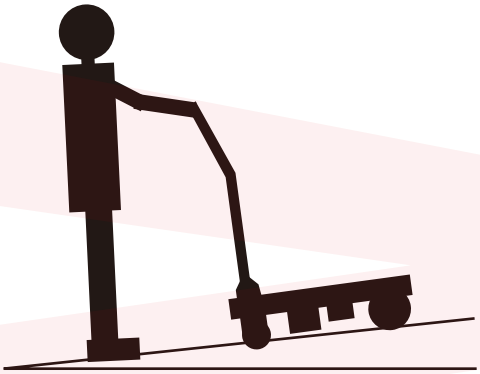


右図のように荷台に足をかけて傾け、段差を乗り越える動作は絶対にしないでください。

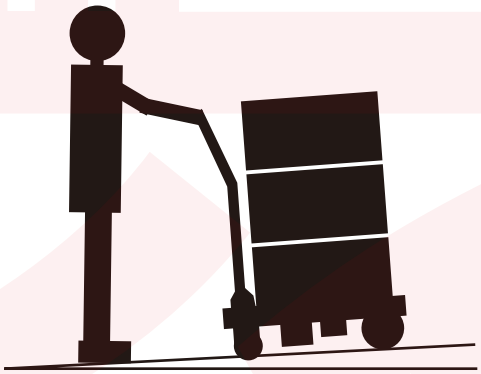
ハンドルポール根元金具の破損 / 故障につながります。

● 斜面の走行について

荷台に何も載せていない状態で、傾斜角 15 度まで使用可能、
満載（300kg）まで載せた状態で、傾斜角 5 度まで使用可能です。



荷台に何も載せていない場合：傾斜角 15 度まで



荷台に最大まで荷物を載せた場合：傾斜角 5 度まで

● メンテナンス

安全な走行、長期間使用するために定期検査・メンテナンスを適切に行ってください。

●バッテリーについて（→P.2 参照）

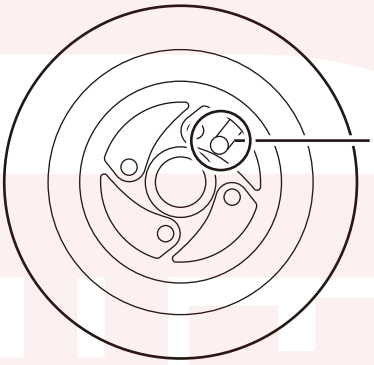
バッテリーは充電しておいても自然に放電します。バッテリーを使い切った状態で保管すると、バッテリーの放電により再充電ができなくなるおそれがあります。1 ヶ月に 1 度は充電をしてください。

●ご使用前に、異音や破損、変形がないか確認してください。
●ネジがしっかりと締められているか確認してください。
●油漏れがないか確認してください。

鉛バッテリーは性質上、こまめに充電すると長持ちします。充電に時間もかかるので、なるべくこまめに充電することを推奨します。

メインタイヤの空気圧の確認

タイヤの性質上、空気は少しずつ漏れていきます。
タイヤを安全に長く使うためには、こまめに点検をして、指定の空気圧よりも下回らないように管理してください。
タイヤバルブから空気を入れてください。
空気圧　42psi/3.0bar



メインタイヤのサイズ

9×3.50-4　9インチ

● 定期点検

本製品を安全にご使用いただくために必ず始業点検を実施してください。
始業点検は下記点検表に基づいて実施してください。

異常と思われる箇所が発見された場合は、直ちに使用を中止し、弊社サポートセンターまでご連絡ください。また修理が完了するまで本製品の使用はしないでください。そのまま使用すると、破損および重大な事故につながるおそれがあります。

○始業点検表

区分	点検項目	点検方法	判断基準
ハンドル部	スロットルトリガー	触手	正常に前進・後進ができる
			手を離すと常に停止する
	緊急停止ボタン	触手	前進方向にスロットルトリガーを倒した状態で、緊急停止ボタンを押すと即座に止まる
	主電源	触手	正常に動く
制御装置	ブレーキ	触手	主電源が「OFF」で、電動アシストモード時に前後方向に動かしても動かない
		聴音	異音がしない
駆動装置	ドライブホイール	聴音	異音がしない

○ 1000 時間ごと（半年ごと）

区分	点検項目	点検方法	判断基準
外観	フレーム	目視	損傷などがない
			ボルト等のゆるみがない
車輪	駆動輪	目視	破損や歪みが無いこと
		目視	タイヤの溝が残っていること
		聴音	異音がしない
配線	ケーブル	目視	被膜の傷、めくれ等がない

● 故障かな?と思ったら

お問合せ・修理をご希望される場合

https://www.thanko.jp/view/page/support
にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QR コードを読み取ることでもアクセスすることができます。

不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。
必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024　千葉県習志野市茜浜 2-3-1
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328
（月～金 10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 18:00　土日祝日を除く）
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp
（自動返信にて上記 URL をご案内します）

● 製品仕様

サイズ	折りたたみ時:幅600×奥行1000×高さ460(mm)　使用時:幅600×奥行1000×高さ1060(mm)
重量	約62kg
モーター/出力	24V/300W
バッテリー	12V/16Ah×2 鉛バッテリー
目安稼働時間	300kg積載時:約1.5時間　200kg積載時:約2.5時間　100kg積載時:約4時間　※中速時
充電時間	約8～9時間
充電器	入力:AC100-240V 50/60Hz　出力:DC 24V 2A
最大積載量	300kg
荷台サイズ	幅600×奥行1000(mm)
地上から荷台までの高さ	295mm
走行速度	3～5.5km/h
メインタイヤサイズ	9×3.50-4
タイヤ空気圧	42psi 3.0bar
ケーブル長	約3m
セット内容	本体、電源キー×2、充電アダプター、電源コード、日本語取扱説明書
保証期間	購入日より12ヶ月

使用上のお願い

※記載されている物以外は付属いたしません。※分解しないでください。※本製品をご利用において生じる事故や荷物破損、けがなど一切の責任は負わないものとします。※異常を感じたらご使用をやめてサポートセンターまでご連絡ください。※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。※本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。